

第38回

東北大学感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点

SDGS-IDセミナー

社会にインパクトある研究_C3感染症超克 共催

誰でも使える！ JACSIS/JASTIS研究データ

2024年 6月21日（金） 12:00-13:00

【Zoom】参加無料【言語】日本語

参加登録

登録締切：6月20日（木）15:00迄

<https://forms.gle/JwjVSWsLMeYt5ukD8>

＜プログラム＞	12:00-12:05	オープニング
	12:05-12:25	講演
	12:25-12:55	質疑・総合討議
	12:55-13:00	ラップアップ



講師

東北大学医学系研究科
准教授 田淵貴大



概要

新型コロナウイルス感染症問題と社会生活全般について検証するため、我々は JACSIS（Japan “COVID-19 and Society” Internet Survey）研究プロジェクトを立ち上げ、日本全国の住民約 3 万人を対象に健康・医療・社会・経済など生活全般に関するインターネット調査を実施しています（<https://jacsis-study.jp/>）。緊急事態宣言が出された期間に、日本全国に薬を受け取れなかった患者がおり、感染者がほぼいない地域でも10%弱の患者がいつもの薬を切らしていたと分かりました。疫学や統計学の専門的知識・技術を駆使して、実態を把握し、対策の効果を評価し、今後のより良い医療や社会のためのエビデンスを創出していきたいと考えています。今回のセミナーではこれまで行ったJACSIS/JASTIS研究の成果をご紹介します。これらのデータを駆使して疫学研究に取り組む共同研究者を広く募集しています。ともに疫学研究に取り組み、研究成果を臨床の現場、社会へと還元していきましょう。



東北大学感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点（SDGS-ID）

■ 拠点Web：<http://www.sdgs-id.med.tohoku.ac.jp> ■ お問い合わせ：sdgs-id@med.tohoku.ac.jp



東北大学 社会にインパクトある研究 -C3感染症超克

<https://impact.bureau.tohoku.ac.jp/c3/>